

# 角田市の地域学校協働活動

## 1 今年度の事業への取組について

角田市の地域学校協働活動では、地域と学校が連携・協働して地域全体で子供たちの学びや成長を支えることを目的とし事業を展開している。令和7年度は学校支援ボランティア派遣の体制を改善・継続しながら、学校教育支援活動の充実を図ることに注力して事業を展開している。

## 2 地域学校協働本部について

令和5年7月に角田市地域学校協働本部を設置した。本部は以下の委員で組織している。

- ・小中学校長の代表
- ・地域連携担当教職員（各学校1名）
- ・地域学校協働活動推進員
- ・地域の関係者（6名）

## 3 事業紹介

### (1) 家庭教育支援

事業名	内容	備考
「子育て遊びのMARCHE」 (家庭教育支援事業)	親子の運動遊びについて学ぶ機会をつくることで、子供の体力向上や子育ての仲間作りを支援する。 ・親子運動遊び、触れ合い遊び ・手形アート ・プチョガ ・おしゃべりコーナー ・子育てミニ講座（支援チーム員）	【対象】0～2歳児とその保護者 【会場】角田市スポーツ交流館 ※家庭教育支援チームとの連携
家庭教育学級	市内保育施設で行われる子供の基本的なしつけや親の役割等の学習に対し支援を行う。	【対象】未就学児とその保護者 【会場】市内保育施設等 (全10施設)
家庭教育支援チームの活動支援	家庭教育支事業を実施する際に関係機関と連携を図り、運営面のサポートを通して交流の場づくりや子育てミニ講座などの活動実践の場を提供。また、県主催研修等にも積極的に参加し、共に学ぶ機会を設けている。	「子育て遊びのMARCHE」 年6回



【子育て遊びのMARCHE】



【家庭教育支援チーム員の活動】

## (2) 地域活動支援

事業名	内容	備考
ジュニア・リーダーの育成	子ども会活動に必要な技術・態度等について学習し、積極的に活動できるリーダーを育成する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・定例会（月1回）</li> <li>・初級、中級、上級研修会</li> <li>・ジュニア・リーダー自主研修会</li> <li>・自主企画の開催（パフとあそぼう会）</li> </ul>	在籍数：高校生5名 中学生2名 計7名 活動場所：角田市市民センター
角田市子どもフェスティバル	角田市子ども会育成会、角田市教育委員会の共催事業。地区子ども会等が設けた遊びのコーナーや各種体験コーナーを通して、異年齢集団や異世代間、親子の交流の場を提供する。	【会場】 かくだ田園ホール 【参加者】 228名
やってみよう！ だがしやさん 《全3回》	みやぎ教育応援団を活用して、日本公認会計士協会東北会を講師に迎え会計講座を開催。会計の仕組みについて、駄菓子屋の運営体験と共に学び、子フェスで駄菓子屋コーナーを实践した。	【参加者】 小学2～6年生14名 保護者5名
昭和100年・昔遊び	地域の魅力と子供たちの学びをつなぐ大切な場として、子フェスの体験コーナーで実施。遊び道具は就労支援施設に製作を依頼し、活動を通して子供たちは昔遊びの楽しさと共に、地域や福祉とのつながりに触れる機会となった。	【遊び道具】 お手玉ヨーヨー ぶんぶんごま 折り紙ごま 製作：角田市就労支援施設のぎく
角田祭ばやし講習会 練習会 披露	郷土芸能の伝承発展と子供の情操を養うために、角田自治センターと角田祭ばやし保存会が連携して実施している。8月の「かくだ牟宇姫夏まつり」では地域の方と一緒に山車の飾り付けや準備を行い、演奏を披露した。	【主催】 角田自治センター 角田祭ばやし保存会 【対象】 角田地区の児童生徒 【会場】 角田自治センター かくだ田園ホール 他



【ジュニア・リーダー・交流】



【昭和100年・昔遊び】



【やってみよう！だがしやさん】



【角田市子どもフェスティバル・モデル子ども会】



【角田祭ばやし・山車準備】

### (3) 学校教育支援

事業名	内容	備考
学校支援ボランティアの派遣	学校の支援要請に応じて、学校支援ボランティアを派遣する。 地域と学校が連携・協働して、幅広い地域住民の参画により、地域全体で子供たちの成長を支えるとともに、地域の人と人とのつながりをつくることを目的としている。	・登録者数 52 名 (R7.4 時点)
①読み聞かせ	金津小 1～3 学年、最終のみ全学年	年間 20 日・延べ 63 名
②給食指導補助	金津小 1 学年 北郷小 1 学年	3 日・延べ 9 名 10 日・延べ 45 名
③ミシン学習補助	北郷小学校 5 学年 桜小学校 5・6 学年 金津小学校 5・6 学年	2 日・延べ 7 名 3 日・延べ 14 名 2 日・延べ 9 名
④毛筆指導補助	角田小学校 5 学年 角田中学校 1～3 学年 角田小学校 3・4 学年	3 日・延べ 16 名 11 日・延べ 38 名 1 日・延べ 4 名
⑤戦争体験講話	横倉小学校 6 学年	1 日・1 名
キャリア教育の支援 ① 職場体験学習	中学校職場体験学習の実施にあたり、生涯学習課が窓口となり、市内の事業所等に職場体験学習の受入依頼をし、受入一覧を作成し学校に提供及び受入事業所や人数等の調整を行う。	・北角田中学校 2 学年 26 事業所・57 名 ・角田中学校 2 学年 48 事業所・153 名



【給食指導補助】



【書初め(毛筆)指導補助】



【職場体験学習】

#### (4) 放課後子ども教室

事業名	内容	備考
放課後子ども教室	<p>地域の方々の参画を得て、子供たちと共に勉強や文化活動による地域住民との交流を通じて地域の世代間交流及び地域活性化の一助とする。</p> <p>①学習サポート（毎月曜日）</p> <p>②夏の子どもイベント（勾玉づくり）</p> <p>③長期休暇イベント（角田高校生による学習サポート）※角高夏 project</p> <p>④環境美化活動（地区花壇花植え）</p>	<p>【主催】</p> <p>①～③：小田自治センター</p> <p>④：小田地区振興協議会</p> <p>【場所】小田自治センター 他</p> <p>【対象】地区民全般</p>



【学習サポート】



【夏の子どもイベント】



【長期休暇イベント】

## 4 成果と課題

### (1) 成果

#### ①家庭教育支援

- ・今年度も家庭教育支援事業「子育て遊びのMARCHE」を開催し、運動遊びの指導員や家庭教育支援チーム員と共に年齢に応じた運動遊びのアドバイス、子育ての仲間づくりの支援を行い、気軽に参加できる子育ての交流の場づくりを図った。

#### ②地域活動支援

- ・子ども会が減少している中、今年度も「子どもフェスティバル」を実施することができた。遊び道具などの製作を就労支援施設へ依頼し、地域と福祉のつながりに触れると共に、遊び場の出店を通して児童の活躍の場として充実したものとなった。

#### ③学校教育支援

- ・学校支援ボランティア派遣事業により、学校教育において円滑な活動が行われている。加えてボランティアの方々にとっても、やりがいや地域交流創出の場となっている。双方にとって効果的な取組となっている。

### (2) 課題

- ・子育ての仲間づくりにつながる交流の場を強化し、参加者同士が継続してつながれる機会を広げていく。また、保護者が学び合えるよう、ミニ講座・相談・情報提供など「親の学びの機会」を計画的に設け、内容の充実を図っていく。
- ・学校が必要としている支援内容を丁寧に把握し、地域の方々の経験・得意分野(強み)を共有・見える化するすることで、子供を中心に学校と地域が支え合う体制づくりに向けた情報共有をより充実させていく。

## 角田市 角田市立北郷小学校(総合的な学習の時間)「宇宙授業」

- 市町名 角田市
- 学校名 角田市立北郷小学校
- 期 日 令和7年9月9日(火)
- 内 容 総合的な学習の時間(5年)  
「宇宙でも植物はちゃんと育つ？」  
・宇宙環境を学びながら植物の生育について考え、履修した学習内容に関連付けることで、より深い学びと宇宙への理解につなげる。

### ○ゲストティーチャー

JAXA 角田宇宙センター研究開発部門  
第四研究ユニット特任担当役  
吉田 誠 博士



### ○児童の声

- ・ぼくは最初、宇宙で植物は育たないと思っていました。理由は、宇宙には酸素がないし、水を与えようとしても宙に浮いてしまって、与えられないと思ったからです。でも、吉田先生の話から、実際は宇宙でも植物は育つと知ることができました。ぼくは、宇宙でフルーツの木を育ててみたいけれど、育つまでに6~10年くらいかかりそうなので、宇宙で育てるには向いてないかなと思いました。

(5年 鎌田 怜桜さん)

- ・わたしは、宇宙で植物が育つということを知りませんでした。でも、授業で動画を見たら本当に植物が育っていました。「大きい植物は育たないのかな？」と思って、吉田先生に聞いたら、

将来的には大きい植物も育つかも说不定と教えてもらいました。実際に宇宙で育つようになったらうれしいです。

(5年 日下 結斗さん)

- ・これまで宇宙について勉強したり調べたりすることが少なかったので、今回の授業はとてもいい経験になりました。宇宙はまだ知らないことがたくさんあっておもしろいと感じました。そして、宇宙で様々な植物が育つようになれば食料にもなるので、宇宙で暮らすことも難しくはないと思いました。ぼくもいつか宇宙に行ってみたいです。

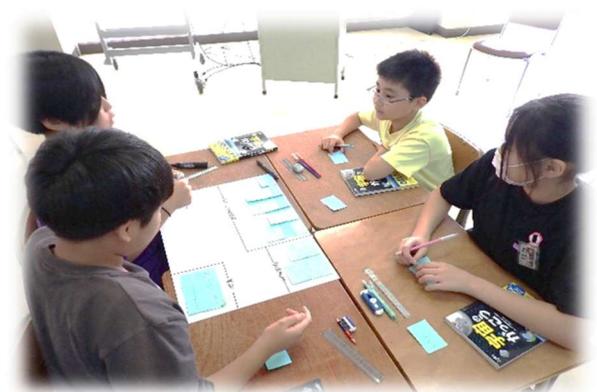
(5年 菊池 龍空さん)

- ・宇宙の授業はとても楽しかったです。私は、宇宙で育てるなら米ときゅうりと花がいいと思いました。米は生きていくのに絶対に必要だと思ったからです。きゅうりは宇宙で丸かじりしてみたいからで、花は癒やされるし、いい匂いがすると思ったからです。花は別になくてもいいものだけど、あったほうが楽しくなると思ったので選びました。

(5年 塚野 紗菜さん)

- ・宇宙の授業を受けて、いつか宇宙で植物を育ててみたいと思いました。グループでの話合いの中で、「大豆を育てて、それを大豆ミートに加工することで、宇宙でもお肉を食べることができる」という案が出ました。思いつかない考えだったので、いい案だと思いました。宇宙について楽しく学ぶことができ良かったです。

(5年 齊藤 和花さん)



## ○講師から

宇宙授業の新しい試みは、我々にも非常に新鮮でした。教育はもちろん学校の先生の得意分野です。それに、宇宙に関する研究開発の専門家である JAXA のメンバーが加わることにより、子供たちに、新鮮な驚き、現場の臨場感、新しい発見などを感じてもらえたと思います。今回の「植物を宇宙で育てられるか」という課題に対して、もしも JAXA の研究員が答えるとなると、「実験の装置は小さいから、小さな植物を探そう」とか「宇宙滞在の期間は短いから、早く育つものを選ぶ」とか考えてしまいがちなのですが、子供たちはそんなこととは関係なく、食べたいもの、栄養のあるもので、必要なものなどに集中してグループでの話し合いを進めていました。リンゴの木が出てきたり、一見役に立たないけど、心の癒しになるからということで、花を候補にしてみたり、JAXA の職員では考えつかないような提案もあり、とても新鮮でした。

この宇宙授業をきっかけに、子供たちの好奇心が大きく膨らみ、驚きの感覚を大事に育てていけるような宇宙授業を今後とも発展させていただきたいと思います。そして我々 JAXA も惜しみなく支援させていただきます。

(JAXA 角田宇宙センター 特任担当役 吉田 誠)



## ○教職員の声

無限の広がりと魅力を持つ宇宙。5年生の子供たちは、宇宙に対する興味を抱いているものの、自分とはかけ離れた難しいものと捉えているようでした。そこで、今年度から市内の小中学校で

実施することになった宇宙授業を行うにあたり、専門的な知識を持たない教員でも、子供たちに「宇宙のワクワク」を届けられるよう、JAXA 職員の協力の下で授業づくりを進めました。「宇宙で暮らす」という夢のような未来を想像し、どんな植物を育てたらよいかを班で話し合いました。生きるため、加工するため、薬にするため、観賞するためなど、無限の発想力と幅広い視点で話し合う子供たちは、とてもきらきらしていました。未来を生きる子供たちが授業を通して宇宙を身近に感じ、興味関心を高め、探究心を育むことは、角田市のふるさと教育の一つとして大きな意義があると感じます。

ゲストティーチャーとして授業に参加していただいた吉田誠様をはじめとする JAXA 角田宇宙センターの皆様方のご協力のおかげで、宇宙への夢が広がる授業を行うことができました。この場をお借りして、深く御礼申し上げます。

(5年担任 久保 恵海)



## ○教育事務所から

「学びって楽しい！」

角田市の特色ある教育としての「宇宙教育」を参観させていただきました。子供たちは、宇宙の不思議さに興味を示しつつ、身近にある植物の生育と関連付けながら、仲間とともにたくさんの意見を出し合っていました。また、講師の方々も、子供たちの発想力に触れ、多くの気付きや広がりを感じていました。ふるさとを知り、ふるさとに誇りを持ち、ふるさとを愛する人づくりが伝わる貴重な授業でした。

# 角田市立角田小学校

〒981-1505 宮城県角田市角田字牛館 41 番地  
 Tel: 0224 (63) 1144・1145 Fax: 0224 (63) 0365  
 児童数: 485名  
 P会員数: 356名

【教育目標】  
 夢と志を持ち、しなやかに  
 たくましい児童の育成

## 「楽しさ」の追究

市の教育基本理念「学びて楽しい」を受け、「笑顔いっぱい（徳）」「元気いっぱい（体）」「やる気いっぱい（知）」を合言葉に「学ぶ楽しさ」を追求します。



## 地域とつながる学習

角田市のキーワード「豆」「梅」「米」「姫」「夢」を総合的な学習の時間に取り上げ、地域理解を図っています。



## 地域の学習

地域の図書館や歴史資料館、クリーンセンター、ロケットセンター等、地域の文化や産業について体験を通して学びを深めています。



# 角田市立桜小学校

〒981-1522 宮城県角田市佐倉字小山78-1  
 TEL 0224-63-1150 FAX 0224-63-0346 児童数 141名

### 地域と連携した環境教育



地域の方の協力を得て、EM発酵液やEM元氣玉を作り、河川の水質改善に取り組みます。

### 地域と連携した地域発見学習



東根自治センターの方と東根探検バスツアーに出かけ、地域の良さを発見します。

### 地域と連携した農業体験活動



地域の農協青年部と連携して、田植え・稲刈りの体験学習を行っています。

### 地域と連携した読書活動の充実



更生保護女性会の皆さんによる読み聞かせをしていただいています。

# 角田市立北郷小学校

児童数 126名  
 〒981-1524 角田市岡字阿弥陀入11-2  
 TEL 0224-68-2345 FAX 0224-68-3548

「今日学校が楽しかった、明日が待ち遠しい」と思える学校を目指して

## 農業体験



地域の様々な方々と米・大豆・さつまいも等を育て、収穫。味噌やずんだシユイクを作った。

## 昔遊び



お年寄りにいろいろな昔遊びをおしえていただき、一緒に遊んだ。

## 宇宙教育



宇宙に一番近い小学校として JAXA 角田宇宙センターの方から志講演会として講話を聞いた。



# 角田市立横倉小学校

〒981-1512 宮城県角田市横倉字杉の堂7  
 TEL 0224-63-1146 FAX 0224-63-0329

児童数 112名

ふるさと角田学・・・ふるさと教育（協働教育）  
 地域の方々との交流により、ふるさと「角田」の良さに気がきました



昔の遊び



しめ縄づくり



こんにゃくづくり



横倉古墳見学



# 角田市立金津小学校

未来を創り出そう 金津の郷で



〒981-1502 角田市尾山字荒町125-1 TEL:0224-63-1143 FAX:0224-63-0341 児童数 100名

地域に根差す

伝統を受け継ぐ

地域に支えられて



田植えから稲刈りまで  
米作り体験



保存会の方々と  
田植え踊りを披露



梅干し作り体験



ボランティアによる  
読み聞かせ



# 角田市立角田中学校

## 学校教育目標

自ら学び、自他を尊重し、  
心身共に健康でしなやかな 生徒の育成  
～校訓～ 自学・協調・強靱

〒981-1505

角田市角田字牛館1-2

TEL 0224(63)1141

FAX 0224(63)0354

生徒数 436名



蔵王宿泊研修

蔵王の自然を感じながら、なかま  
と協力して活動し絆を深めます。



職場体験

地域の事業所に協力をいただき、さまざま  
な職業の体験を通して働くことについて学  
びます。



保育実習

地域の保育所の協力のもと、子供  
たちとの関わり方について学びます。



# 角田市立北角田中学校



〒981-1521 角田市江尻字前原50 TEL0224-68-2323 FAX0224-68-3384 生徒数 177名

## 地域と連携した教育活動（地域学校協働活動）

第1学年 地域貢献活動

第2学年 職場体験学習

第3学年 子育て体験学習

生徒会 あいさつ運動



阿武隈リバーサイドマラソン大会  
の準備を行いました。



市内の事業所にご協力をいただき  
2日間の体験を行いました。



市の保健師さんから命の大切さや  
子育てについて学びました。



更生保護女性会の方々と一緒に、  
あいさつ運動を行いました。